

湘南国際村アカデミア

地球温暖化防止に向けた国際的な取組み

～現状と課題～



日時： 2007年11月17日(土)14:00～15:30

会場： 地球環境戦略研究機関(IGES) 第1会議室

講師： 浜中 裕徳 氏[IGES 理事長]

地球温暖化による、気候の変化や生態系、そして人々への生活へのさまざまな影響が顕在化しつつある中、先進各国に温室効果ガスの排出削減目標を課した京都議定書の第一約束期間が、いよいよ来年始まります。

他方、この議定書では開発途上国に数値目標を義務づけておらず、また、世界最大の排出国である米国が議定書に参加していません。地球温暖化問題の究極的な解決に向けて、米国とともに、中国やインドなど大量排出途上国も参加して世界全体で排出量削減に取り組むために、京都議定書の次に来る国際制度の枠組みについて活発な議論が展開されています。

現状の制度や取り組みにはどのような課題があるのか、また、それを踏まえて将来の国際的な枠組みはいかにあるべきかを探るとともに、国際社会の中で日本はどのような役割を果たしていくべきかについて考えます。

募集定員 100人(応募多数の場合抽選)

参加費 無料

申込方法 はがき、FAX または Eメール(1通2人まで)にて行事名、全員の郵便番号、住所、氏名、電話を明記し下記までお申し込みください。

(財) かながわ国際交流財団

〒240-0198 三浦郡葉山町上山口 1560-39

FAX:046-858-1210 Eメール:eco@k-face.org

締切り 11月7日(水)必着 ※締切り後、抽選にもれた方にのみご連絡いたします。

問合せ 046-855-1821(清水)

【講師プロフィール】 Hamanaka Hironori

東京大学工学部都市工学科卒業。35年以上にわたり、環境省において地球環境政策の分野で活躍。特に、京都議定書とその実施ルールに関する政府間の交渉、2002年の持続可能な開発に関する世界首脳会議で同意されたヨハネスブルグ実施計画などの持続可能な開発分野の主要な合意、また、国際的な環境合意(特に京都議定書)を実施するための国家政策の作成に尽力。

IGES 理事長、慶応義塾大学環境情報学部教授。

【主催】

IGES

(財) 地球環境戦略研究機関



(財) かながわ国際交流財団

湘南国際村アカデミア会場[地球環境戦略研究機関] 交通案内



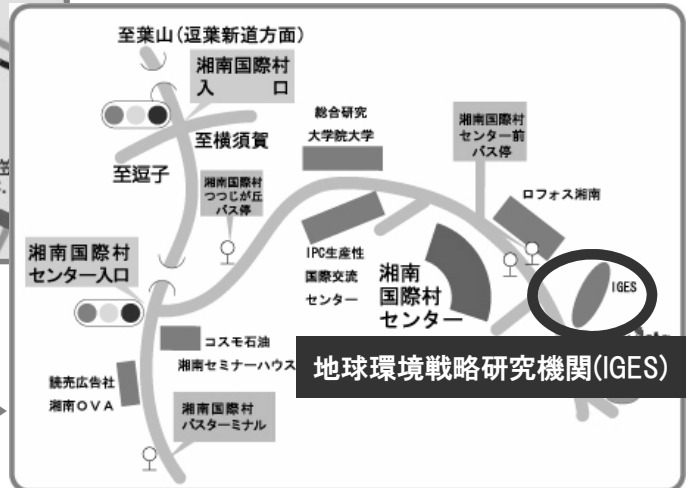
〈バスをご利用の場合〉

①JR逗子駅前1番乗り場より16系統「湘南国際村」行きバスに乗車、「湘南国際村センター前」下車。所要時間約30分、料金340円。(JR逗子駅発車後2〜3分で、京急新逗子駅前1番バス乗り場に停車)

→逗子駅発 湘南国際村行きのバス 12:53

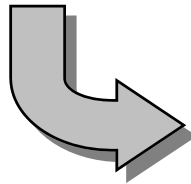
②京急汐入駅前2番乗り場より「湘南国際村」行きバスに乗車、「湘南国際村センター前」下車。所要時間約30分、料金370円。

→汐入駅発 湘南国際村行きのバス 12:47



〈タクシーをご利用の場合〉

JR逗子駅前タクシー乗り場より地球環境戦略研究機関まで約15分、料金約2500円。



【キリトリ不要】

(財)かながわ国際交流財団 申込ファックス番号
046(858)1210

湘南国際村アカデミア 「地球温暖化防止に向けた国際的な取組み～現状と課題～」 参加申込書

1	ふりがな			IGES賛助会員の方は□にチェック
	氏名			<input type="checkbox"/> IGES賛助会員
	住所	(〒 -)		
	電話・ファックス Eメール	電話 ()	ファックス ()	Eメール
2	ふりがな			IGES賛助会員の方は□にチェック
	氏名			<input type="checkbox"/> IGES賛助会員
	住所	(〒 -)		
	電話・ファックス Eメール	電話 ()	ファックス ()	Eメール

*当該個人情報は、主催者である(財)地球環境戦略研究機関及び(財)かながわ国際交流財団のみが取扱い、第三者には一切提供いたしません。
*今後、両財団が開催するイベント等のご案内をさせていただく場合がございます。